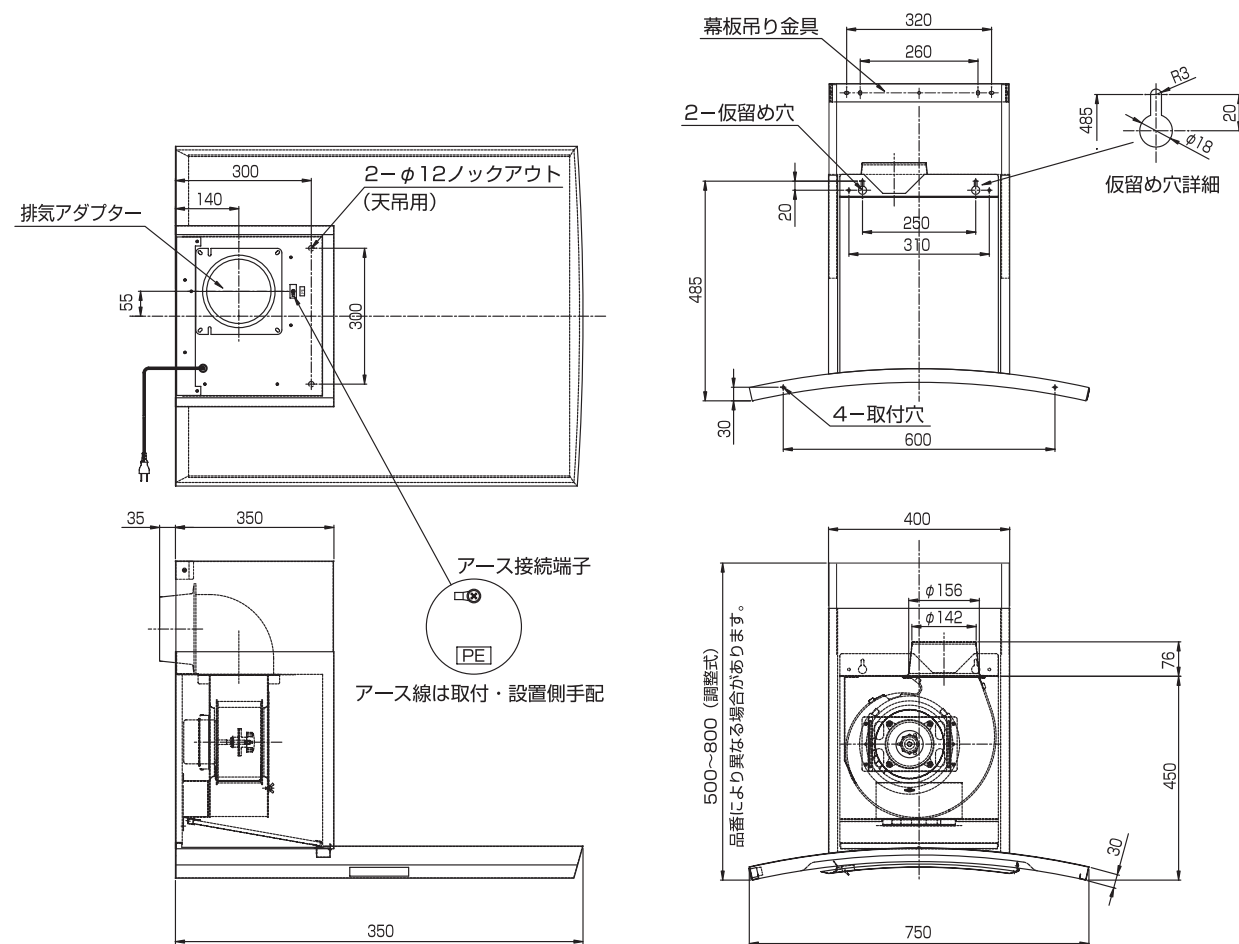


8 外観寸法図（取付寸法図）

外観寸法図



※上記外観図は、Lタイプです。Rタイプもございます。
※特注仕様の場合、各寸法が異なる場合がございます。

9 電気配線



分解・修理
・改造禁止



アースを
取り付ける

● 修理技術者以外は、絶対に分解したり修理・改造しないこと
発火・感電したり、異常作動してけがをすることがあります。

● アースを確実に取り付けること
故障や漏電のときに感電することがあります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。

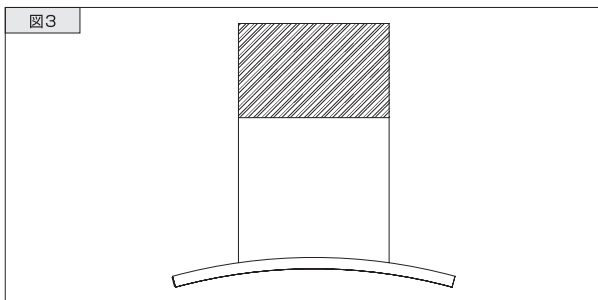


使用禁止



取付注意

- 1 コンセントは幕板のサイズに合わせて図3の斜線の範囲内に設置してください。
- 2 必ずアース（D種接地）をしてください。
アース接地位置は「外観寸法図」を参照ください。
※アース線は取付・設置側にて手配してください。
- 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。



10 試運転

⚠ 注意



● 運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないこと
けがをしたり、故障の原因となります。

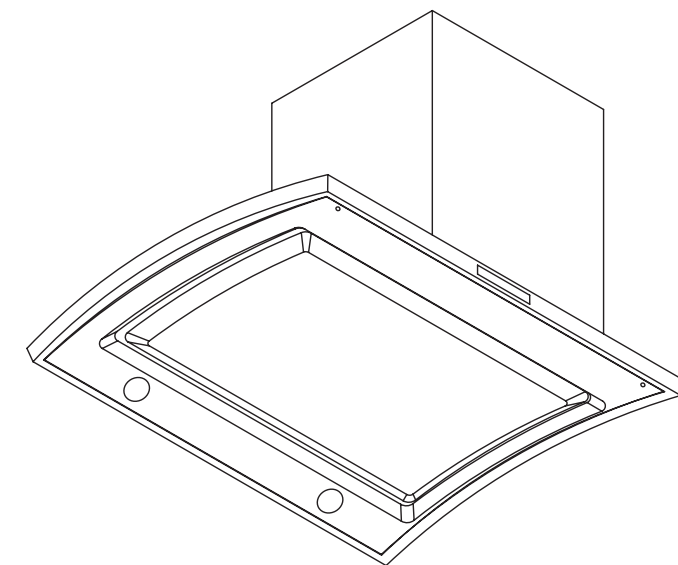
接触禁止

- 1 本体の各操作スイッチを押し、運転状態を確認してください。スイッチの操作、運転状態等については取扱説明書をご覧ください。
- 2 運転時、各速調の排気が正しく行われていること。
- 3 屋外の排気出口から排気されていることを確認してください。
- 4 取付け又は設置上に発生した不具合で修理を依頼されますと全て有料となりますので十分確認してください。

11 お客様への説明

- 1 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 2 取扱説明書と共に、この取付・設置説明書を必ずお客様へお渡しください。

取付・設置説明書 アーチ型サイドフード (シロッコファン)



- 取り付けの前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

	「禁止」事項
	指示に従う
	分解・修理・改造禁止
	接触禁止
	電源プラグを抜く
	水場での使用禁止

(WRS)

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

●ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意

誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。



株式会社 渡辺製作所

〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-11
カンケン京橋ビル5F

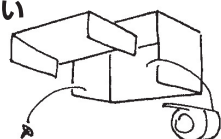
■東京支店 TEL (03) 3538-6690 FAX (03) 3538-6691

K4201031

警告



修理分解はしない



- 修理技術者以外の人、絶対に分解したり修理改造は行わないでください。発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります。



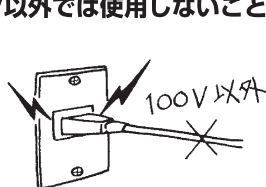
水・洗剤等の液体についたり、かけたりしない



- 水・洗剤等の液体についたりかけたりしないでください。ショート・感電や火災のおそれがあります。



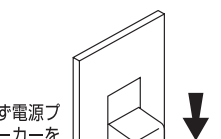
交流100V以外では使用しないこと



- 火災の原因になります。



ガスもれのときはスイッチを入れない



ガスもれのときはスイッチを入れない



●レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意



調理中や運転中に部品をはずさない

- 調理中や運転中に整流板、パーリングフィルター及び周辺の部品等をはずそうとしないでください。落下によりけがをするおそれがあります。



部品を扱うときは厚手の手袋を使用

- 部品を取りはずすときや、洗うときは必ず厚手の手袋を着用してください。金属端面などでけがをするおそれがあります。



運転中は指や物を入れない

- 運転中は危険ですから、レンジフード本体の中に指や物を入れないでください。けがのおそれがあります。



レンジフードにのらない

- レンジフードにのったり、ぶら下がることはやめてください。落下によりけがをするおそれがあります。



部品の取付けは確実に

- 部品の取付けは確実に行ってください。落下によりけがをするおそれがあります。



電源プラグは確実に差し込む

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災の原因になります。



電源コードを傷めない

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かないでください。電源コードが断線し、火災の原因になります。



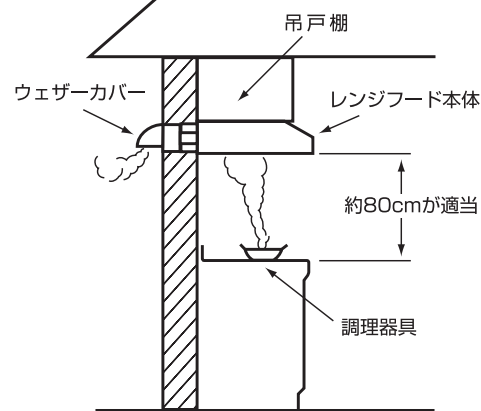
電源プラグのお手入れを

- 定期的に電源プラグを抜き、電源プラグのほこり等を除去してください。湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

取付け方法

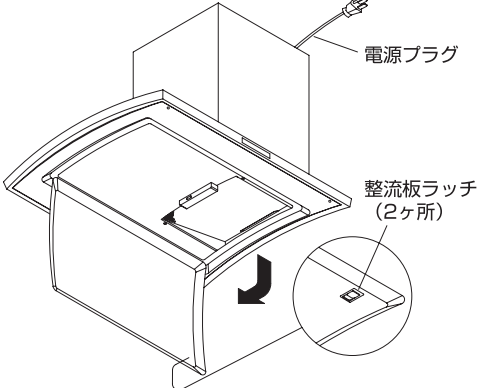
1 取付位置を決めてください

調理器具の真上80cm位の所に取付けてください



3 取付け前の準備をする

3-1 整流板をひらく

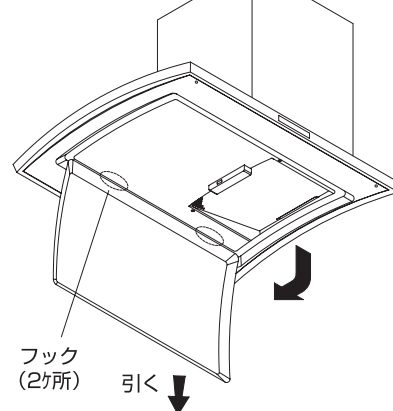


整流板ラッチのレバーを、下に引き整流板を開きます。
(整流板ラッチのレバーは、2ヶ所同時に引いてください。)

警告

整流板を開くときは、必ず整流板を手でおさながら整流板ラッチのレバーを引いてください。
整流板が落下しけがをするおそれがあります。

3-2 整流板をはずす

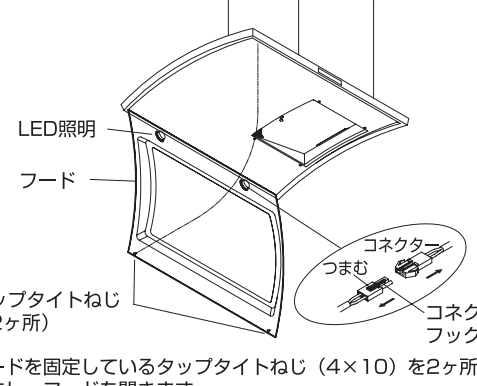


整流板をはずす場合は、整流板を開き開口110°付近の位置で奥側のフック(2ヶ所)をはずしてください。

警告

整流板を手前に開くときは、ゆっくり引いてください。
整流板が落下しけがをするおそれがあります。

3-3 フードをはずす



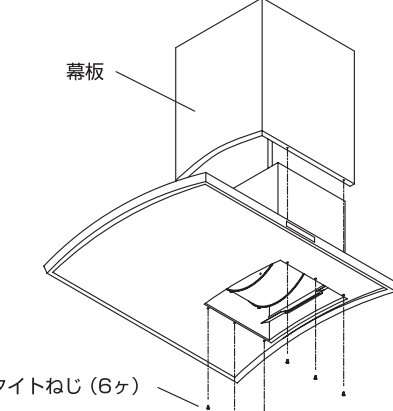
フードを固定しているタップタイトねじ(4×10)を2ヶ所をはずし、フードを開きます。
LED照明用のコネクターフックをつまみながらはずし、フードを本体からはずします。

警告

フードを開くときは、フードを押さながらゆっくり引いてください。
フードが落下しけがをするおそれがあります。

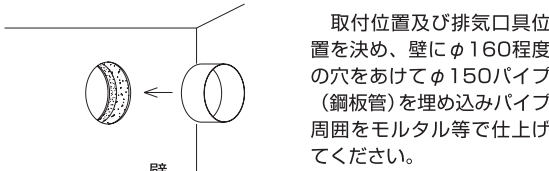
3-4 幕板をはずす

※幕板がねじにより固定されていない場合そのままはずしてください。(ねじは幕板の内側にあります)



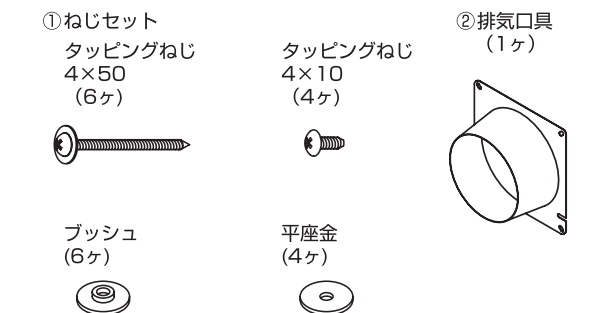
本体内側から6ヶ所のタップタイトねじ(4×10)をはずして幕板をはずしてください。

2 壁に穴をあけダクトを取付けてください



取付位置及び排気口位置を決め、壁にφ160程度の穴をあけてφ150パイプ(鋼板管)を埋め込みパイプ周囲をモルタル等で仕上げてください。

■付属品を確認してください



お取付前の注意事項

- (1)部屋全体の換気には他の換気扇(ダクト用換気扇、または一般用換気扇)を併用してください。
(レンジフードは局所換気専用です)。
- (2)取付・設置の際は厚手の手袋を使用してください。
- (3)取付高さは標準80cmです。(但し、消防法により規制される場合がありますので注意してください)。
製品は調理器具の真上に取付け、取付高さは調理器具より80cm(※)の高さに取付けます。高すぎると排気効果が低下し、低すぎると台所での仕事のさまたげ

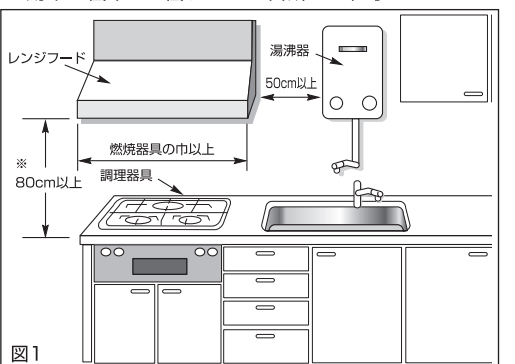


図1

- になり、高熱による故障の原因になります。(図1)
- (4)湯沸器の上部は高温になるので、湯沸器の真上には取付けないでください。(図1)
- (5)ダクト排気するときはダクト抵抗の確認が必要です。
- (6)空気の取入口を設けてください。
密閉された部屋で使用する場合は、空気取入口を設けます。空気取入口の位置はレンジフードと反対側に設け、大きさは排気口の大きさ(□156mm)以上にしてください。(図2)
- (7)取付面の強度をよく調べて取付けてください。
壁材が薄く弱いと振動音が発生することがあります。
- (8)電源コードは傷付けないよう配線してください。
- (9)フード周辺のレイアウトは、各市町村の条例に従ってください。

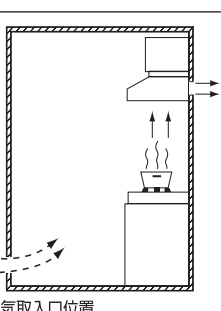
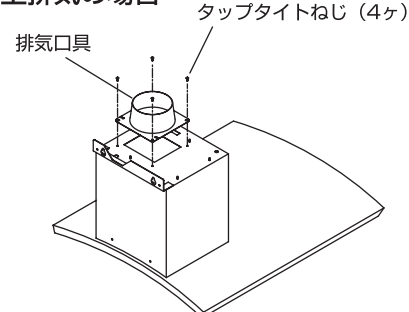


図2

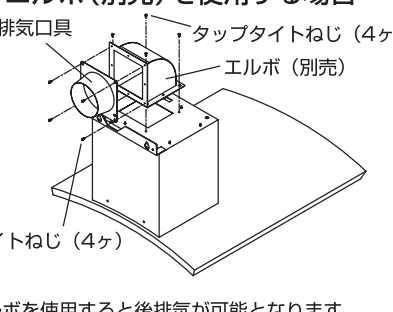
4 排気口具を取付ける

排気口具を取付ける際には排気口具に貼り付けてある「ご注意」をお読みの上取り付けてください。

4-1 上排気の場合



4-2 エルボ(別売)を使用する場合



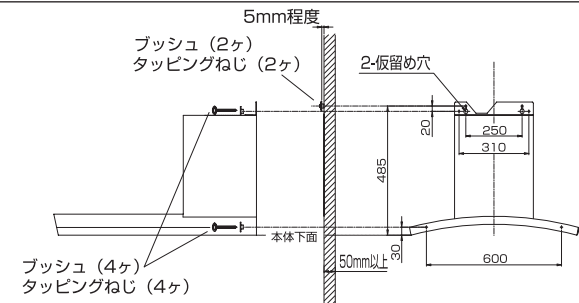
※別売エルボを使用すると後排気が可能となります。
※設置環境により後排気ができない場合は、御相談ください。

5 本体を取付ける

5-1 壁取付の場合

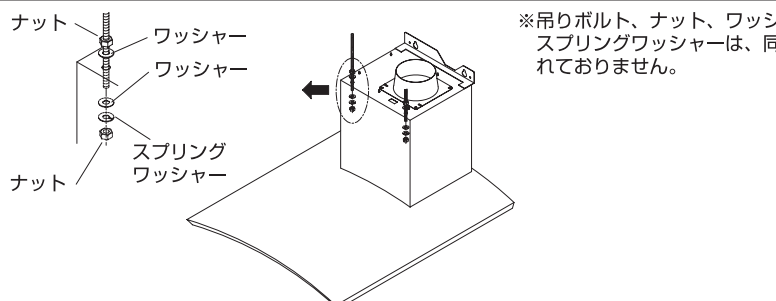
- 1) 本体仮留め位置をケガいたところ(2ヶ所)にタッピングねじ(4×50)とブッシュを使い、壁に締めてください。
- 2) このねじに本体を引っ掛けてタッピングねじ(4×50)とブッシュで他4ヶ所を固定します。

※本体の取付のねじ止めは合計6ヶ所です。必ず確認してください。
ブッシュの使用については、所轄の消防署へ確認ください。



5-2 天井吊りの場合

- ① 本体の天井用ノックアウト(2ヶ所)を打ち抜きます。
- ② 本体の上面の位置を決めて、ナットとワッシャー、スプリングワッシャーとで固定します。

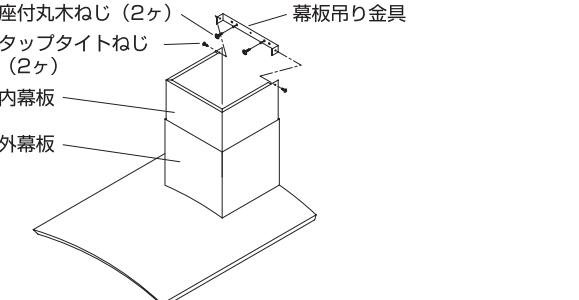


◎本体の取付後、幕板、フード、整流板を3「取付け前の準備をする」の逆の内容にて取付けをしてください。

6 幕板の取付け方法

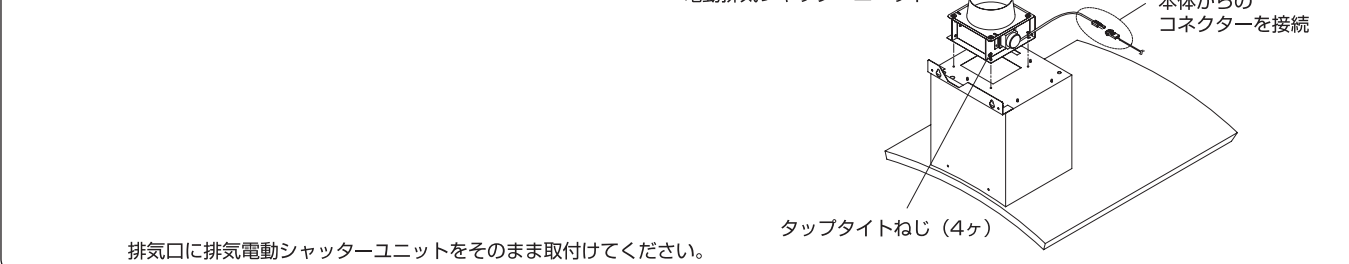
幕板の取付け方法

- ① レンジフード取付け壁面に幕板吊り金具を座付丸木ねじ(4.1×22)で2ヶ所固定してください。
- ② 内幕板で高さ調整をおこないタップタイトねじ(4×10)2ヶ所で固定してください。

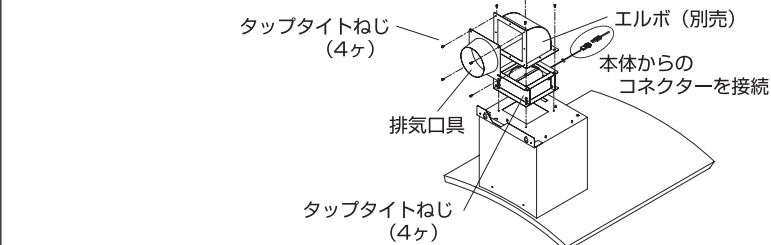


7 排気電動シャッターユニットの取付け方法

7-1 上方排気の場合

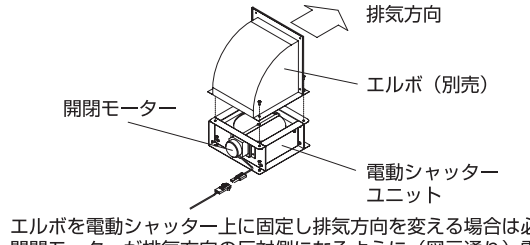


7-2 エルボを使用する場合



排気電動シャッターユニットから排気口具を取り外し間にエルボを取付けてください。

エルボ(別売)を使用する場合



エルボを電動シャッター上に固定し排気方向を変える場合は必ず開閉モーターが排気方向の反対側になるように(図示通り)電動シャッターをレンジフード本体に固定してください。